

新しい年、2026年がやってきました。

新年あけまして おめでとうございます。

昨年も世界は、戦争や様々な出来事が続き、ひと昔前の落ち着いた世界ではなくなっています。その中でも、パレスチナ問題が解決に向かうか？と思える状況が出てきたり、積極財政派の高市早苗氏が、女性として初めての総理大臣に就任されることになり、物価高騰で苦しんでいる私たち日本国民にも、一部光が差し込んだ感のある年末でした。まだまだ今後どのようなようになってゆくのか余談を許さない状況ではありますが、少しでも明るく穏やかな2026年となることを祈念して「くまがい眼科通信第24号」を送らせていただきます。ご一読いただければ幸いです。

今号のテーマは「白内障手術」です。

日本全体に高齢者の占める割合は加速しつつあり、白内障手術は、皆さんの周囲で受けられた方も少なくはないと思います。眼科の手術には様々なものがありますが、最も多く手術されているのが白内障です。

本年も皆様の目をお守りして、
明るい一年を過ごしていただきたいと願っています。

2026・令和8年 元旦
くまがい眼科院長
熊谷和久



院長の紹介 1953年熊本市に生まれる。1977年熊本大学医学部を卒業後、大学病院・市民病院で眼科診療に従事。1987年に上京し、眼科診療の傍ら、西洋医学と東洋医学を融合した「タニクリニック」で学び、中医学(中国伝統医学)の中心「北京中医学院」に留学し、東洋医学を研鑽。1992年、当地駒込にて眼科クリニックを開業。現在は豊島区の中学校1校・小学校2校・幼稚園7カ所の眼科校医・園医も勤めています。中医学に加えて、「日本プラセンタ医学会(プラセンタ治療を志す医師の会)専門医」、「ボトックス治療専門医」や「抗加齢医学(アンチエイジング)専門医」などの資格も取得し、プラセンタ治療の緑内障への応用など新しい治療法を取り入れている。これからの医療のあり方を模索している「トータルライフ(TL)医療研究会」にも所属しています。



白内障手術

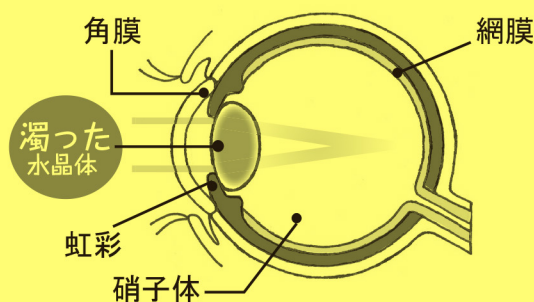
はくないしょうじゅじゅつ

白内障手術は、濁った水晶体を超音波で砕いて取り除き、人工レンズ（眼内レンズ）に置き換える手術が一般的です

白内障は水晶体と呼ばれる 眼の中のレンズが濁る病気です

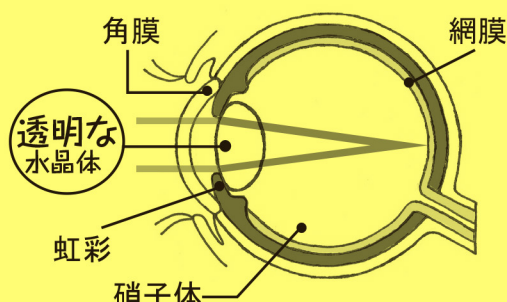
眼球の構造は、よくカメラに例えられます。カメラのレンズが透明でなければよい写真が撮れないのは想像ができるでしょう。ピントのあったレンズで像が眼底の網膜（カメラではフィルムに相当）に結像して見えるわけですが、「白内障」という濁ったレンズによって像が結びにくくなります。具体的な症状としては、「かすみ」「ぼやけ」「まぶしい」「視力が落ちる」などが現れます。

白内障 の症状



光が通りづらくなって見えにくい

正常の眼

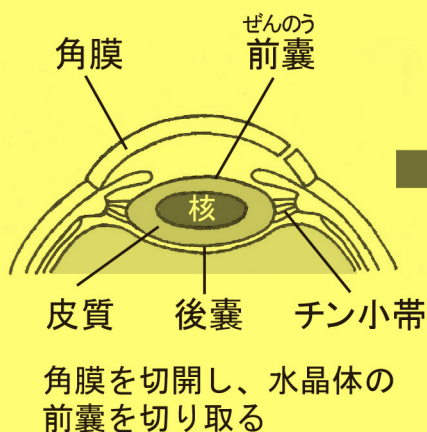


光が十分通ってよく見える

白内障 の治療

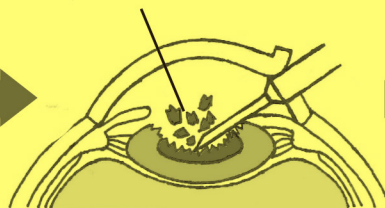
手術と点眼薬による治療がありますが、点眼薬の使用で白内障がよくなることはなく、あくまで進行を多少遅らせるものです。
見えにくくなった視力を改善させる方法は手術しかありません。

白内障手術



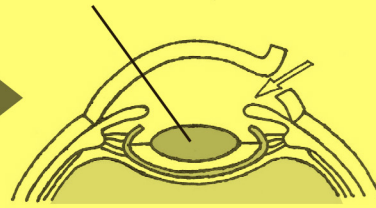
角膜を切開し、水晶体の前嚢を切り取る

吸引して取り出す



水晶体の核と皮質を超音波で砕き、吸引して取り出す。後嚢とチン小帯は残す

人工レンズ（眼内レンズ）



残した後嚢の中に人工レンズ（眼内レンズ）を挿入する

Q1. 白内障は、いつ手術したらよいのでしょうか？

基本的には「見え方に不自由を感じて困るようになったら手術する」という考えで良いと思います。視力がいくつ以下になったら手術しなければならないという、絶対的な決まりはありません。なぜなら、不自由を感じる視力には、個人差があるからです。しかし、大まかな判断基準としては、以下のことが言われていますので、次のページの表を参考にしてください。

「視力による手術時期の判断」

視力 (矯正視力)	生活の状況	手術の判断目安
1.0～0.7	ほぼ支障なし	経過観察でよい時期
0.6～0.4	まぶしさ・かすみ・ 夜間見づらさなどが出始める	手術を検討する時期
0.3 以下	運転や読書、仕事に支障が出る	手術が強く勧められる時期
0.1 以下	濁りが強く、日常生活が困難	なるべく早く手術を！

ここでいう視力は矯正視力のこと。裸眼視力ではありません

くまがい眼科

Q&A

白内障手術を
する時期と術後

「医学的に早めの手術が勧められる場合」

状況	手術を急ぐ理由
●糖尿病網膜症など、他の眼底疾患の治療中	白内障が進むと眼底が見えなくなり、眼底の治療（光凝固や眼内注射）が行い難くなる
●ぶどう膜炎などの炎症性疾患がある	白内障が進行しやすく、炎症が強い時期は手術ができないので、落ち着いている時期に行う
●仕事や生活に視力が必要（運転・精密作業）	早めに手術して、生活の質を保つ
●白内障が進んで、「核」が硬化した場合	放置すると手術が難しくなり、合併症のリスクが上がる
●不安定な慢性の内科疾患の状況が、 落ち着いている場合	内科疾患が落ち着いている時期に手術しないと 時期を待たなくてはならない

Q2. 白内障の手術後は、どう過ごせばよいですか？

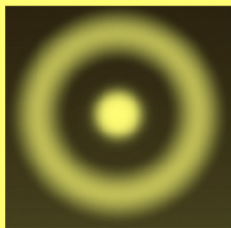
手術後の養生が悪いと雑菌が傷口から侵入して、せっかく見えるようになった目を台無しにする危険性もあるため、手術後の養生と3ヶ月間の経過観察は必要です。およその目安は以下の通り。

手術後	診察機関	術後の点眼薬	生活の制限
翌日	手術した医師 による診察	細菌感染を防ぎ、 炎症を抑えるための目薬を処方 3種 ・クラビッド(抗菌剤)など ・フルメトロンNa(ステロイド)など ・ブロムフェナックNa(非ステロイド)など	洗顔禁止 洗髪禁止 (2週間くらい)
1週後			
2週後	当院で診察		通常的生活
4週後			
8週後		1種 ・ブロムフェナックNaなど	眼鏡作成
12週後			

- ☐ 手術翌日と1週間後には、手術した医師による診察を受けることになります。
- ☐ 当院では、術後2週目、4週後、2ヶ月後、3ヶ月後に経過観察します。
- ☐ 術後は細菌感染を防ぎ炎症を抑えるための目薬が処方されます。
- ☐ 通常2週間くらいは洗髪禁止、3ヶ月後に眼鏡を作成します。



眼内レンズの 種類と費用



※ハロー
光の周囲にリング状
の光の環が見える

※グレア
光がぎらついて
まぶしく感じる

Q3. 眼内レンズにはどんな種類がありますか？

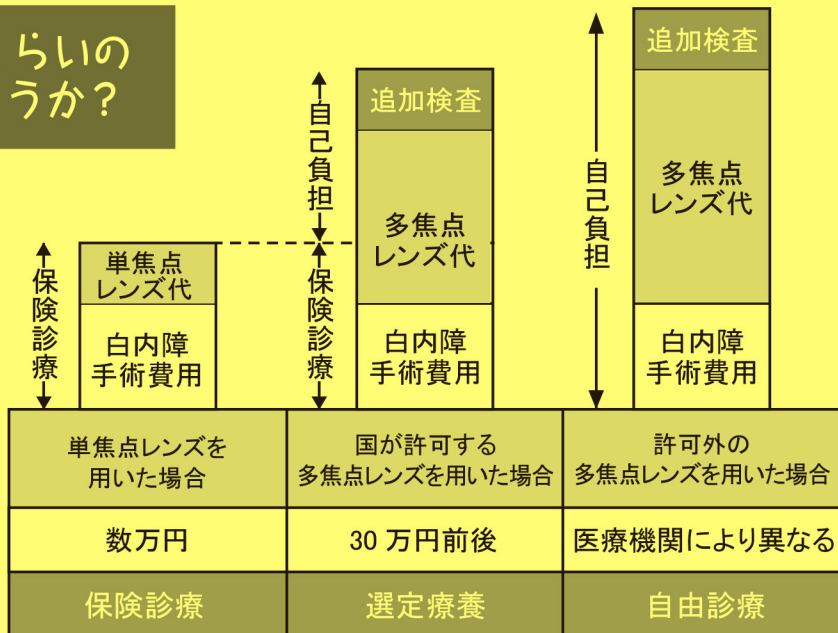
大きく分けて、「単焦点眼内レンズ」と「多焦点眼内レンズ」の2種類があります。
両者の違いについて表にまとめましたので参考にしてください。

項目	単焦点眼内レンズ	多焦点焦点レンズ
見え方の鮮明さ	良好	ややコントラスト低下
光のにじみ（夜間運転）	少ない	出やすい（※ハロー・※グレア）
眼鏡の必要性	必要	減る
対応できる眼	ほとんどの人	眼疾患の無い人が望ましい
費用（片眼）	数万円	約30～100万円（追加費用）
保険適用	あり	選定療養または自費
向いている人	「夜間運転する」 「くっきり見たい」	「眼鏡をなるべく使いたくない」

Q4. 手術には、どれくらいの 費用がかかるのでしょうか？

●単焦点眼内レンズの場合、
保険が適用されて、片眼あたり
数万円以下ですが、一般的に
多焦点レンズは高額になります。

●選定療養が使える多焦点
眼内レンズは5種類ありますが、
それでも片眼30万円前後かかり、
それ以外の多焦点眼内レンズは、
レンズ代だけではなく、検査も
治療も自己負担となります。



くまがい眼科インフォメーション

くまがい眼科/ホームページアドレス
<http://kumagai-ganka.com/>



年末年始の
休診 2025.12月28日(日)～2026.1月4日(日)

	月	火	水	木	金	土	日・祝	診療時間
午前	○	○	休診	○	○	○	休診	9:30～13:00
午後	○	○	休診	○	○	休診	休診	15:00～18:00

☎ 03-3910-2472

〒170-0003
東京都豊島区駒込6-26-16
サカガミビル2F

交通機関



東京メトロをご利用の場合

- 南北線・駒込駅より徒歩10分
- 南北線・西ヶ原駅より徒歩10分

JRをご利用の場合

- JR山手線・駒込駅より徒歩10分
- JR京浜東北線・上中里駅より徒歩10分

都バスをご利用の場合

- 茶51路線の駒込駅南口バス停から徒歩10分

車をご利用の場合

- 近隣の有料駐車場をご利用ください(多数あり)

お願い

散瞳検査を行う可能性がある場合は、お車での来院をお控えください。